

鉄道事業者共同でPR「暴力行為防止ポスター『暴力は犯罪』」

12月8日(月)から各事業者の駅構内、列車内に掲出します!

一般社団法人 日本民営鉄道協会
東日本旅客鉄道株式会社
東海旅客鉄道株式会社
西日本旅客鉄道株式会社
四国旅客鉄道株式会社
九州旅客鉄道株式会社
東京都交通局
横浜市交通局
名古屋市交通局
大阪市交通局
福岡市交通局
東京モノレール株式会社
株式会社ゆりかもめ
北総鉄道株式会社
株式会社横浜シーサイドライン
愛知環状鉄道株式会社

日本民営鉄道協会、JR東日本、JR東海、JR西日本、JR四国、JR九州、東京都交通局、横浜市交通局、名古屋市交通局、大阪市交通局、福岡市交通局、東京モノレール、ゆりかもめ、北総鉄道、横浜シーサイドライン、愛知環状鉄道では、この度、共同で「暴力行為防止ポスター『暴力は犯罪』」を制作し、平成26年12月8日(月)から、各事業者の駅構内、列車内に掲出いたします。

この取り組みは駅や列車内におけるお客様同士のトラブルや、駅係員や乗務員などの鉄道係員に対する暴力行為が多発している昨今の状況を鑑み、各鉄道事業者が連携して、お客様に対し暴力行為の防止を呼びかけるものです。暴力行為が発生しやすい年末年始期に重点的にポスター掲出を行うことで暴力被害件数の減少を図り、お客様により安全・安心に鉄道をご利用いただける環境を実現していくことを目的としております。(詳細は次のとおりです。)

なお、ポスターの制作にあたっては、警察庁および国土交通省からの後援を受けております。

記

1. タイトル 「暴力は犯罪」

2. 掲出期間 平成26年12月8日(月)から平成27年2月7日(土)までの2ヶ月間

3. ポスターで訴求するポイント

「暴力は犯罪」という直接的な言葉で、年齢・性別を問わず鉄道係員に対する暴力防止というメッセージをわかりやすく伝えると同時に、社会的に許されない行為であることを強調し、暴力行為を未然に防ぐことを念頭に制作しました。

併せて、年末年始期でアルコールを摂取する機会が増えるため、「酔っていたでは許されない」というメッセージにより、いかなる状況であろうと暴力は絶対に許されないということを鉄道業界全体が結束して強く訴えます。

4. 事業者数 79社局

(日本民営鉄道協会加盟会社・JR5社・東京都交通局・横浜市交通局・名古屋市交通局・大阪市交通局・福岡市交通局・東京モノレール・ゆりかもめ・北総鉄道・横浜シーサイドライン・愛知環状鉄道)

5. 掲出枚数 駅構内 約7,400枚・列車内 約55,000枚

以上

【ポスターイメージ】

駅構内用

列車内用

駅構内用

発生場所

その他	105件
改札	302件
ホーム	230件

時間帯別

朝	69件
日中	185件
夜	210件
深夜	296件

飲酒状況

なし	247件
あり	434件

酔っていたらでは許されない。鉄道係員への暴力行為。

暴力は犯罪 STOP 暴力

お客様同士、鉄道係員への暴力行為は、犯罪です。

- ▶ 駅・車内での暴力行為には、警察の出動を要します。
- ▶ 暴力行為により、**15年以下の懲役等の罰**が科せられる場合があります(刑法第204条 傷害罪)。
- ▶ 駅・車内での**痴漢・痴行行為も同様**に罰罪です。「安全で快適な駅と車内空間づくり」にご協力をお願いします。

(一社)日本民営鉄道協会

列車内用

発生場所

その他	105件
改札	302件
ホーム	230件

時間帯別

朝	69件
日中	185件
夜	210件
深夜	296件

飲酒状況

なし	247件
あり	434件

酔っていたらでは許されない。鉄道係員への暴力行為。

暴力は犯罪 STOP 暴力

お客様同士、鉄道係員への暴力行為は、犯罪です。

- ▶ 駅・車内での暴力行為には、警察の出動を要します。
- ▶ 暴力行為により、**15年以下の懲役等の罰**が科せられる場合があります(刑法第204条 傷害罪)。
- ▶ 駅・車内での**痴漢・痴行行為も同様**に罰罪です。「安全で快適な駅と車内空間づくり」にご協力をお願いします。

(一社)日本民営鉄道協会